

神奈川県作業療法士会平成17年度第7回理事会議事録

日 時：平成18年2月21日 18:40～21:30	場 所：神奈川県作業療法士会事務所
出席者：長谷川、清水、鶴見、浅井、浅海、長谷、亀ヶ谷、田中(秀)、鈴木、錠内、松藤、松本、三川、田中(節)、佐藤、野本、鳥畑、岩野、澤口、池田、奥原、作田、岡村、山田	
議 題	内 容
1. 会長挨拶 2. 県士会学会に関して 3. 三役会報告	<p>診療報酬の引き下げ、自立支援法などあわただしい中であるがその中で対応できる県士会を作るためにしっかりやっていく。法人化に向けてもしっかりと審議していく。</p> <p>実行委員長：麻生リハビリ HP 名古屋氏に決定 次回理事会に参加要請する 会長：第五号議案として学会開催を審議 ・会場は川崎市内を第一候補 400人規模 （前は一番入った部屋で250人） 清水：今回は会員も1000人を超えると予測されるのでそれなりの会場が必要 錠内：日程は未定 例年総会に合わせているが、全国研修会などと抱き合わせても効果的と考える。</p> <p>・鈴木担当理事より法人化についての現況報告（別紙資料あり） 長谷：積立金として140万円くらいある。繰越金は300万円あるかないか。 清水：行政側は基本財産はいくらとってきているか？ 鈴木：特にない、その方向での指導もない。 浅井：会費値上げをした上でさらに2年後というのは納得してもらえらるだろうか？明確な目標を示さねば 清水：会費値上げは、事務所の運営も含まれている。その意味では、値上げの目的は達成できているのではないか。 浅井：法人化の関しては、数年後にいくら貯めるなどの、具体的な数値などを示していかなければならないのでは。 長谷川：法人化するといってから10年、少しずつ準備してきた。新法の施行の20年に法人化取得を目指し、この2年間準備していく、それを会員に納得してもらおうしかない。 長谷川：事務局をかまえたということで、前進したと考えている。 鈴木：各理事が法人化にむけてのスタンスをしっかり持つ必要がある。 錠内：3役としての批判は受けると思うが、現在では20年度での取得が最も現実的で得策と考えているが、各理事はどう思うか？ 長谷川：事務局も抱えて法人化を目指したが、県からも新法をまって登記したほうがよいとの指導もあり、新法施行後の取得を目指す。</p>

	<p>浅井：執行部としての責任を考えていかなければならない。</p> <p>鈴木：本来 18 年度に施行のものであったが、選挙のために延期になってしまったということも伝えていき、理解していただきたい。</p> <p>財務：現状の財務ではかなり難しい</p> <p>錠内：この理事会で決定したことを報告事項として総会で取り扱いたいかどうか？</p> <p>財務：予算は厳しい、会員は増えても会費納入率が悪い。未納にペナルティーもない。会費納入に見合う魅力的な県士会にしなければ。</p> <p>錠内：会費納入も大切、さらに収入を得るために打って出ることも考えていいのでは。</p> <p>財務：会費だけでなく、領収書の取り扱いなども今までどおりではダメであり、厳しくなる。</p> <p>理事会で審議した結果、3 役案を総会で報告 承認 法人化に関しては 20 年の取得を目標とする</p> <p>・総会に関して 総会前に診療報酬改訂に関する講習会を実施する。 それに関連して以前より話題の出ていた保健委員会を設立したい。 保健委員長候補：聖テレジア HP 伊藤氏 議案書に関して：各理事があげた議案書に公益的意味を持つように多少文言を変更した（錠内）。 自立支援法、介護保険法関連の委員会などに人員を派遣しているということも公共性として訴えられる 事務局としての報告、計画にする。</p> <p>・協会とデータベースの運用に関して調整中である。</p> <p>・実態調査経過報告 会員状況 会費未納者 42 名（3 年以上未納者） 会費納入率 67%</p> <p>2) 福利部 ・表彰委員会、倫理委員会などの名称についてどうしたらよいか？ 下部組織に関しては「班」で統一する。 したがって、倫理担当班 表彰担当班となる。</p> <p>3) 学術部 ・認定申請団体に関して。 規則として役員に会費未納 3 年以上のものがあれば認定できない。 佐藤：払ってもらって、認定を増やしましょう。 ・参加証明の扱いに関して、問題点が多くなってきている。 改善策：県士会費納入の済み証（シールなど）を発行したらどうか今後検討する。</p> <p>5. その他 ・会計監査 4 月 15 日 事務局にて 1 回できちんに行えるように</p>
--	--

	<p>財務諸表、予算案 締め切りは4月1日</p> <ul style="list-style-type: none">・3月理事会 3月22, 23日どちらか メールにて流す OT協会主催の診療報酬伝達講習が主内容となる・4月理事会は総会前に行いたい 4月11日が候補 <p style="text-align: right;">以上</p>
--	---

報告者：野本義則 書記：鳥畑真理子
文責：錠内広之